

対策項目	準備期	初動期	対応期
1 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 組織体制の編成及び確認 関係機関の役割整理 市行動計画、業務継続計画（BCP）の作成・見直し 研修・訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 準備期に基づき体制を構築し、迅速に対応 任意の市対策本部の設置、全庁的な情報共有 必要な人員体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 感染状況に応じた柔軟な対策体制の整備と機動的な切り替え
2 情報提供・共有、リスクコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 市民等のリテラシーの向上 様々な方法により分かりやすい情報提供の整理 偏見・差別に関する啓発 双向コミュニケーション体制（相談体制等）の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 科学的根拠に基づく最新情報の迅速な発信 双向コミュニケーションの開始（相談体制等の設置） 偏見・差別、偽・誤情報への対応 	<ul style="list-style-type: none"> 市民の個人レベルでの感染対策の理解促進 対策の決定プロセスや理由を明確化して発信 初動期の対応を継続し、病原体性状に応じた対策 双向コミュニケーション（相談体制等）の継続
3 まん延防止	<ul style="list-style-type: none"> 市民・事業者への基本的感染対策（換気、マスク、手洗い等）や緊急措置（外出自粛等）への理解促進 	<ul style="list-style-type: none"> 業務継続計画（BCP）に基づく対応の準備 	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活・地域経済への影響を考慮し、柔軟な対策への切り替え 国及び県と連携し、患者や濃厚接触者等への対応 市民への基本的感染対策の徹底要請 学校等への臨時休業等の要請
4 ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なワクチン接種のための準備 資材等の確保方法の確認、準備 特定接種・住民接種の接種体制の検討・DXの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン供給を受け、速やかな接種へとつなげる ワクチン接種に必要な資材の確保 接種体制の構築（会場、医療従事者確保） 施設入所者等への接種体制等の構築 臨時の接種会場の準備 	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン供給量や体制を踏まえた柔軟な運用 ワクチンの流通・割り当ての調整 接種状況に応じた会場の増設 接種に関する情報提供・共有
5 保健	<ul style="list-style-type: none"> 人材の確保・育成（研修・訓練） 関係機関との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> 庁内連携による人員参集 必要な物資・資機材の調達準備 市民への相談窓口設置と速やかな情報提供の開始 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関が連携して感染症危機に対応 県が実施する健康観察や生活支援への協力 感染状況に応じた体制の見直しと対応の変更
6 物資	<ul style="list-style-type: none"> 有事に必要な感染症対策物資の確保 感染症対策物資等の備蓄（災害備蓄と兼ねる） 市民・事業者への備蓄勧奨 		<ul style="list-style-type: none"> 県や関係機関と備蓄物資及び資材の供給について相互に協力
7 市民生活及び地域経済の安定の確保	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活・地域経済安定のための体制整備 情報共有体制の整備 食料品・生活必需品等の備蓄（災害備蓄と兼ねる） 要配慮者等の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な感染対策の準備を市民に呼びかけ 事業者への事業継続に向けた準備要請 生活関連物資等の適切な購入行動の呼びかけ 遺体の一時安置施設等の準備 	<ul style="list-style-type: none"> まん延防止措置の影響緩和のための支援と対策 要配慮者等への支援の実施 生活関連物資等の物価安定と供給確保 火葬の特例措置対応